

# 公益財団法人 島津科学技術振興財団

## 研究開発助成 (Shimadzu Research Grant) の募集要領

### 2026 年度

#### 1. 事業の趣旨

わが国の科学技術振興のため、将来の発展が期待される優秀な研究に対し、研究費の助成を行うものです。下記の要領に従ってご応募下さい。

#### 2. 助成の対象

以下の2分野において公募を行います。

##### 2.1. 『主として科学計測に係る科学技術領域全般』

主として科学計測に係る科学技術領域全般における独創的研究を対象に助成します。

「[科学計測に係る領域](#)」の定義については、リンク先に記載しておりますが、当財団の科学計測という概念は、観測・観察・計測はもちろん、前処理などの周辺技術、データや結果の解析、さらには計測等に基づく介入や制御など、広い範囲を含みます。また、「主として」とは、業績が複数の領域に渡る場合に、科学計測に係る対象領域が、その中で欠くことができない主要な領域の一つであることを意味しています。

助成件数 : 20 件  
助成金額 : 1 件につき 100 万円

##### 2.2. 『新分野』

2026 年度は、『先進情報技術の研究分野、または先進情報技術やデータサイエンスを用いて科学的課題解決を目指す研究分野』における独創的研究を対象に助成します。

この分野は、「科学計測」に係る領域に限定しません。

助成件数 : 3 件以下  
助成金額 : 1 件につき 100 万円

#### 3. 応募の資格

応募資格者は、当該事業年度の4月1日時点で45歳以下である新進気鋭の研究者で、申請時点で国内の研究機関に所属する方です。国籍は問いません。

#### 4. 応募の期間

申請受付期間は、2026年4月20日(10:00)より2026年7月31日(17:00)までです。

#### 5. 提出書類と提出方法等

- 提出必要書類、その提出方法等については、【[提出要領表](#)】を参照ください。
- 提出書類一式の返却は行いませんので予めご了承下さい。
- 当財団所定の申請書(様式1)である、**申請書ファイル1(Excel)** および **申請書ファイル2(Word、日本語用と英語用があります)** は、全ファイルをパックした<src.zip>として、[当財団 HP の研究開発助成募集概要ページ](#)からダウンロードできます。

#### 6. 選考審査の方法

当財団に設置する選考委員会が審査選考し、理事会の審議を経て決定します。

## 7. 審査結果の通知

審査結果は、2026年12月中旬に、当財団のホームページで発表し、採択者のみ書面で通知します。

## 8. 交付の方法

2027年2月16日(火)に京都市内で開催予定の贈呈式において助成金を交付しますので、ご出席をお願いします。なお、出席に必要な旅費等は財団規定に従い支給します。

## 9. 助成対象となる研究の期間

標準的な研究期間として、当該研究助成金の贈呈式開催日以降の任意の日から、採択決定から起算して2年後の年度末まで(具体的には2027年2月16日以降の任意の日～2029年3月末の約2年間)と想定しています。

ただし、必ずしも前記期間に限定するものではなく、研究期間の延長も認めており、その場合の当財団への連絡は要しません。

## 10. 研究成果報告書の提出

- ・採択者には、当財団が指定した期限までに研究成果報告書の執筆と提出をしていただきます。
- ・原稿執筆依頼は、採択決定から起算して2年後の年度末頃(具体的には、2029年3月末頃)を予定しており、執筆の期間は依頼時から2か月程度の見込みです。
- ・研究の期間を、当財団が想定する標準的な研究期間より延長される場合も、執筆依頼時点までの成果に対する成果報告書を提出してください。

## 11. 研究開発助成金の利用

- ・当財団の助成金は、オーバーヘッドを想定しておりません。
- ・当財団の助成金は、研究目的達成およびその進展・発展を目的とする用途である限り、費目等に対する制限はありません。また、他の資金と合算(合算する資金の制限には依存します)して活用していただくことも可能です。
- ・当財団では、贈呈した助成金に関する会計報告は求めません。
- ・研究遂行中に所属異動が発生する場合、異動元・異動先双方の合意があれば、助成金の移管は可能です。また、その場合、当財団に対する移管申請などは不要です。

## 12. 個人情報の取り扱いについて

- ・提出された申請書類に付随する個人情報は、利用目的の範囲内で、かつ業務遂行上必要な限度内で利用します。
- ・法令等の定める場合を除き、事前に本人の同意を得ることなく、個人情報を第三者に提供しません。

## 13. お問い合わせ先

本申請要領の記述に関して不明点等がある場合は、電話、FAX またはメールにて当財団事務局までお問い合わせください。

**【提出要領表一】**

| 提出必要書類                                 | 書類作成方法   |
|--|--|
| ①申請書ファイル1「申請書」<br>ファイル名：app_certif.pdf | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 申請書ファイル1：app_certif2026.xlsxの「申請書」シートに必要事項を記入し、印刷します。「申請書」シートの記入は、原則日本語とします。</li> <li>➤ 印刷した「申請書」シートに所属長の承認印を押印した後、カラスキャンし、PDFファイルにしてください。</li> <li>➤ ファイル名は <b>app_certif.pdf</b> としてください。</li> </ul> <p>※スキャン解像度は300dpi以上が望ましいです。</p> |
| ②申請書ファイル1<br>ファイル名：app_certif.xlsx     | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 申請書ファイル1：app_certif2026.xlsxのすべてのシート（上記「申請書」の他、「文献リスト」「既獲得賞金」）に必要事項を記入してください。</li> <li>➤ ファイル名は <b>app_certif.xlsx</b> としてください。</li> </ul>  |
| ③申請書ファイル2<br>ファイル名：app_descript.pdf    | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 申請書ファイル2：app_descript2026(_e).docx[“_e”付は英語用]「研究の説明」に必要事項を記入してください。</li> <li>➤ その印刷イメージをPDFファイルにし、ファイル名は、<b>app_descript.pdf</b> としてください。</li> </ul>  |
| ④主要文献2～3報<br>ファイル名：XX.pdf              | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 申請書ファイル1の「文献リスト」シートにおいて主要文献として☑マークを付した2～3報の文献のPDFファイルです。</li> <li>➤ ファイル名は、「文献リスト」シート中の文献番号（半角2桁数字）.pdfとします。<br/>例：[2]の場合、<b>02.pdf</b></li> </ul>  |
| <b>【任意提出】</b> 総説1報以内<br>ファイル名：総説.pdf   | <ul style="list-style-type: none"> <li>➤ 総説PDFを提出する場合、そのファイル名は、<b>総説.pdf</b>としてください。</li> </ul> <p>注) 総説の提出については任意であり、その有無で審査が変わることはありません。</p>   |

## 【提出要領表一 2】

| 提出の方法と受付期間 |   |
|------------|---|
| 書類の提出      | <ul style="list-style-type: none"><li>➤ <a href="#">当財団 HP の研究開発助成募集概要ページ</a>から<a href="#">研究開発助成応募書類提出サイト</a>にアクセスし、必要書類をすべてアップロードしてください。</li><li>➤ 必要書類のすべてのファイルが、ファイル名等を含め正しくアップロードされた場合に、申請が受理され、<u>当財団事務局より「申請受付メール」が送信されます。</u></li><li>➤ 不備・不足があった場合は、不備をお知らせするメールが送信されます。例として、ファイル名が指定しているものと一致しない場合や、提出されたファイルの数が不足している場合に不備となります。</li></ul> |
| 申請受付期間     | 2026年4月20日(10:00)～2026年7月31日(17:00)<br>；時刻は提出サイトの時計による  |